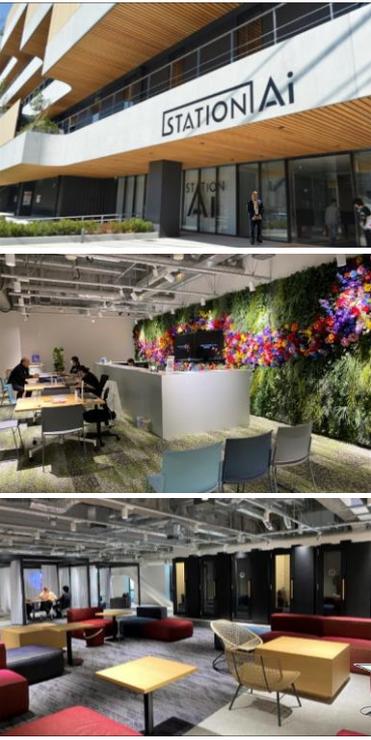




# STATION Ai OPEN



2階のあいち創業館には豊田 佐吉翁の「障子を掛けてみよ外は広いぞ」の言葉も



## 12月定例県議会開会へ

12月2日に開会する愛知県議会 12月定例会への事前議案説明がありました。一般会計の補正は1億1千万余円の減額となりますが、賃金及び物価の変動による新体育館推進整備事業費のサービス料の購入の増額 8億3千万余円や高等学校施設長寿命化推進事業費の増額 1億2千万余円、農地施設災害復旧費 1億9百万余円などに対し知多総合庁舎・知多福祉相談センター集約化整備事業費の 12億6千万余円の減額によるものです。

- 愛知県基幹的広域防災拠点の1期(消防学校)整備に債務負担行為約 163 億円(2025 年度入札、29 年度供用開始予定、2048 年度までの 20 年間)
- 愛知芸術文化センターの PFI 手法による建物管理及び芸術劇場の運営(2026 年度前半からの 15 年を想定)に債務負担行為約 226 億円
- 来年夏までに高温対策に必要な農業機械、設備等の導入を支援し農業生産力の向上に 5 千万円



愛知が世界に誇るスタートアップ支援拠点 **ステーション Ai** が 10 月 31 日にグランドオープンしました。会員数は新興企業約 500 社とトヨタ自動車や三菱 UFJ 銀行、中部電力、ノリタケなどのパートナー企業約 200 社、開業 5 年でスタートアップ 1000 社の目標です。ものづくりの愛知で大企業と新興企業の協業に加え東海国立大学機構や仏のステーション F など海外との連携も図り新産業を創出することが狙いです。鶴舞(つるま)公園(昭和区鶴舞(つるまい))の一角に、地上 7 階建て、延べ約 2 万 3600 平方メートル、工事費 156 億円(県費)。運営はソフトバンク 100%子会社の STATION Ai 株式会社です。有機的な開放感あふれる創造的な空間で、企業が他社と連携し新たな事業やサービスを生み出す「オープンイノベーション」を推進します。



## 秋？なのに熱い選挙戦へ

### 合併後第 6 回稲沢市長選挙 2024 241117

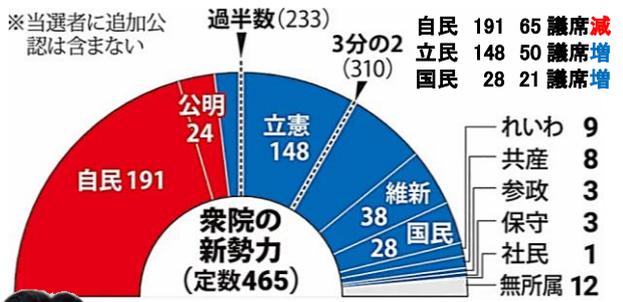
2005 年の 1 市 2 町合併後の市長選挙は今回で 6 回目となります。1 回目は服部幸道市長の勇退を受け鈴木も 9 月議会最終日に市議を辞職して臨みましたが次点に、4 回目は大野市長の急逝に伴い無所属 3 人に共産党を加えた 4 人の選挙戦に、今回は新人を抑え加藤氏が 3 期目の当選を果たしました。

### 第 50 回衆議院総選挙 2024 241027

解散から戦後最短で進められた所謂裏金問題に揺れた衆議院総選挙は歴史的な大敗で与党が過半数割れとなりましたが、野党が現状打破に向けて纏まることなく政権交代には至りませんでした。愛知 9 区では岡本充功氏が小選挙区で、長坂康正氏は厳しいなか比例で当選されました。投票率は 53.61%と前回 55.78%より 2.17 ポイント(稲沢市小選挙区)の減でした。

- ① 2006.11.26 46.93% 大野氏初当選(鈴木純次点)
- ② 2010.11.28 無投票 大野氏②
- ③ 2014.12.07 37.33% 大野氏③
- ④ 2016.12.04 44.90% 加藤氏初当選 15,465 票 31.10%
- ⑤ 2020.11.22 32.99% 加藤氏② 28,390 票 78.79%
- ⑥ 2024.11.17 34.70% 加藤氏③ 26,342 票 70.51%

### ●合併後の市長選挙投票率・得票率等



●毎日新聞 15 歳のニュースより

# STEP 21 県政 REPORT



すずき純

## ■公営企業会計決算特別委員会質問

本県の流域下水道は昭和 55 年度の豊川流域下水道から平成 24 年度の新川西部流域下水道まで 11 流域で汚水処理を行っています。愛知県流域下水道事業経営戦略に処理区域内人口の増加による有収水量の増加が見込まれるとありますが本県の流域下水道における流入水量の実績と今後の見込みについて質したほか、DX・台帳の電子化等の老朽化対策、衣浦西部流域下水道事業工事について質問しました。

**Ans.:** 令和5年度の流域下水道事業における年間流入水量は約2億 7,340 万㎡に対して、公営企業会計に移行した令和元年度の年間流入水量は約2億 5,900 万㎡であり、流入水量は、この5年間で約6%増えており、安定的な流入水量が確保できている状況。今後の見込みについては、未普及解消として市町による下水道整備の推進、広域化・共同化の取組により市町が管理する下水道施設や農業集落排水施設等の流域下水道への接続により、当面、流入水量はやや増加すると考えている。

## ■カーボンニュートラル調査特別委員会



特別委員会の海外調査(1泊3日)のバンコクで、鶏糞による地産地消の水素も目指す 2500 人(内テクニカルセンターには 700 人)を抱えるトヨタモーターアジア(TMA)、ロジスティクスアカデミー(協力会社 300 社)も備え TMA と協業してビッグデータの活用等

で輸送効率化に取組むサイアム・セメント・グループ(SCG)、国内産のウッドペレットを燃料としたバイオマスコジェネレーション(熱電併給)システムを導入し CO<sub>2</sub>排出量削減に取組むタイ味の素パトナムタニ工場を調査しました。



## ■東海農政局等提案活動

濃尾用水協議会の会長として関係の皆様と、東海農政局様、新濃尾用地防災事業所様、愛知県農林基盤局様に行いました。主な点は、現在進められている国営総合農地防災事業「新濃尾(二期)地区」の新木津用水路の改修促進、国営事業による犬山頭首工小水力発電の運用指導、南海トラフ大規模地震の液状化等に備える「濃尾用水第三期地域」の地域整備方向検討調査の着実な推進の 3 項目です。また、農林水産省農村振興局、大臣官房審議官や関係国会議員などへ関係市の皆さんも含め提案活動する予定です。



豊橋も豊山も現職

が破れ失職の兵庫県知事選は異常な状況に！稲沢市長選は議論を深めるきっかけになりました。名古屋、知立と続きますが、是非、投票に行ってくださいよう広報をお願いします。未来へつづきまっつづいへ一生懸命働きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

●娘の結婚式で祝辞を頂いた大塚耕平さん

## ●Toyota Technical Center Shimoyama 視察

トヨタにおける「もっといいクルマ」の車両開発を牽引する投資額 3000 億円、3000 人の方が働く大規模研究開発施設を見学、自然と調和する施設として地域との共生も進めています。県企業庁が造成事業の委託を受けたほか、周辺道路整備(平松バイパス 140 億円、根引・林添バイパス 200 億円)など支援しています。



## ●愛知県教職員組合要請

愛教組の稲沢の役員の皆様から 2025 年度教育予算増額について、子ども達のために教員定数等の改善や熱中症対策、給食費等の保護者負担の軽減などの要請を頂き意見交換しました。未来を担う子ども達のために国県市でしっかり連携し対応してまいります。



## ●里西ふれあい文化祭

第 37 回ふれあい文化祭が大里西市民センター地区まちづくり推進協議会(鈴木智博会長)のお骨折りで地域の皆様に多数参加頂き盛大に開催され、故佐治様やご尽力頂いた皆様へ感謝状が贈られました。



## ●荻須記念美術館安野光雅展

稲沢市荻須高徳記念美術館の特別展～イマジネーションワールド～安野光雅展が津和野町立安野光雅美術館、朝日新聞、ZIP-FM 他のご協力で開催中です。是非 12 月 8 日まで“不思議”を探しにご来場ください。

